

めざせ全国優勝!



平成27年10月15日、横浜市消防訓練センターで行われる「第22回全国女性消防操法大会」に山梨県代表として出場する甲州市消防団女性消防隊が、優勝に向けて訓練に励んでいます。

火災・救急・救助出場件数

(平成27年1月～8月末現在)

「火災のお問い合わせ先」☎33-2000

「救急病院のお問い合わせ先」☎32-0119

火災



火災件数	24件
建物火災	(9件)
その他(林野・車両・他)	(15件)
死者	2名
負傷者	3名
損害額	97,206千円

救急



救急件数	1,941件
急病	(1,231件)
交通	(195件)
一般負傷	(322件)
その他	(193件)
搬送人員	1,852名

救助



救助件数	47件
交通事故	(15件)
火災	(6件)
水難事故	(2件)
機械事故	(3件)
その他	(21件)

★各種情報・災害情報・各種届出書式などはホームページへアクセスを!

<http://www.ey119.jp/>

東山梨行政事務組合

検索



火災・救急・救助は 119 ◆ FAX・携帯電話による119番通報も可能です。

第22回全国女性消防操法大会に 甲州市消防団女性消防隊が出場

この大会は、女性消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図ることを目的に、1隊7名で軽可搬ポンプを使用してホースを3本結合（約60m）し、火点となる標的を落とすまでのタイム及び節度の正しさを競うものです。

隊員は、職場と家庭の協力を得て夜間訓練に励んでいます。



佐野隊長は、「2年前は4人であった甲州市女性消防隊員も、今年13人となり全国女性消防操法大会に出場できるのが夢のようです。日々の訓練を重ねるたび、上達していく選手に感動し、また訓練全体のサポートをしていただいている消防団員の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。大会では隊員とともに一丸となって頑張ります。」と意気込みを語ってくれました。

山岳救助合同訓練

平成27年6月25日、東山梨消防本部訓練場を使用して、日下部警察署・三富山岳救助隊・甲州山岳救助隊と東山梨消防本部救助隊による合同訓練を実施しました。

近年の登山ブームから山岳地における滑落などの救助事故の増加が予想されるため、各組織の活動の理解を深め、安全確実及び効率的な連携体制の向上を図りました。



山岳地における登山者の事故には、活動能力の高い山梨県消防防災航空隊による救助活動が欠かせません。

11月9日(月)～15日(日)

秋の火災予防運動

平成27年度全国統一防火標語

無防備な心に火災がかくれんぼ

この季節は、空気が乾燥して火災が発生しやすくなります。
火災を起こさない、放火されない環境づくりを心がけましょう！



東山梨消防本部管内は、たき火（剪定枝の焼却等）から枯れ草に燃え広がる火災が多く発生しています。

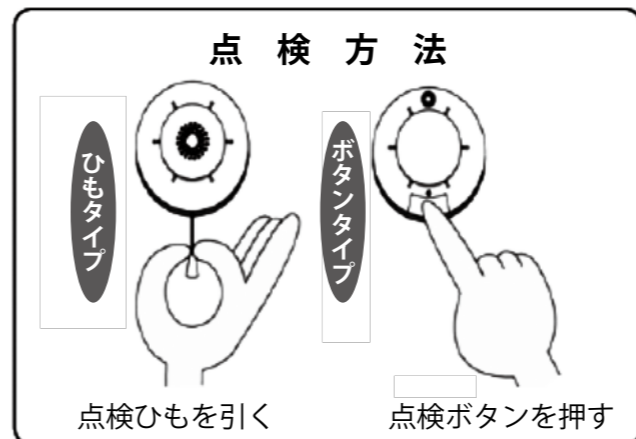
火災予防運動中の主な行事

- ・懸垂幕、横断幕、のぼり旗、防火ポスターの掲示による広報及び消防車、救急車等による巡回広報
- ・高齢者宅の住宅防火診断
- ・防火防災教室（各地区、各事業所、保育園等）
- ・幼年消防クラブ員による法被通園^{ほっぴ}及び防火パレード

★たき火（剪定枝の焼却等）を行うときの注意点★

- ・強風時、空気が乾燥しているときは行わない。
- ・水バケツ、消火器等、消火の準備をする。
- ・完全に火を消すまでは、その場を離れない。
- ・剪定枝の焼却を行う場合には、消防署に連絡する。

- ・塩山消防署 32-5024
- ・山梨消防署 22-0119



住宅用火災警報器のお手入れはだいじょうぶ？



点検はどうやるの？

目安は年に2回程度です。（春と秋の火災予防運動の時期に実施しましょう。）
作動確認をしても反応がなければ、本体の故障か電池切れです。本体又は電池を交換しましょう。
※故障か電池切れが分からないときは、取扱説明書を確認するかメーカーにお問い合わせください。



大地震! その時あなたは……



平成 23 年の東日本大震災からすでに 4 年が経過しました。しかし、いまだに余震が起こるなど大きな爪痕を残しています。また、近年は各地で火山活動に伴う地震が起こっています。地震から自分や家族を守るため、今一度確認をしておきましょう。

まずは身の安全を最優先!!

地震発生を知る

・現在、全国瞬時警報システム（Jアラート）の普及により、地震の発生をある程度事前を知ることができます。

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは

地震などが発生した際に、瞬時に防災無線等を自動起動させ、サイレンや放送により情報を伝達するシステムです。

なお、震源地に近い地域は速報が遅れる場合があります。



揺れている最中

・大きな揺れの場合、火を消すことよりも、まず先に近くのテーブルの下へ潜ったり、クッション等を使い身の安全を確保し、揺れが収まるまで待ちましょう。



・ドアや窓が変形して開かなくなることがあるので、戸を開けて出口を確保しましょう。

揺れが収まったら

・速やかに火の始末をし、ガスの元栓を閉めたり電気のブレーカーを「切」にしましょう。



・頭をクッションや頭巾等で保護しながら屋外へ避難しましょう。そのときに、普段から準備していた非常物出し品等を忘れずに!



日ごろから備えましょう!

★家具の転倒防止をする

家具が転倒すると避難に時間がかかったり思わぬ怪我をしたりします。



★非常持ち出し品を用意しておく

いざという時にすぐに持ち出せるよう、支援体制が整う**3~7日分**を目安にしっかり準備しておきましょう。



★家族や地域で防災について話し合っておく

避難場所の確認や、緊急時の連絡方法を話し合っておきましょう。

もしも怪我をしてしまったら?

大規模災害時は救急出場が多発するため、救急車の到着が遅れる場合がありますので、自助又は共助で助けあい、応急手当をしましょう。



そこでワンポイント!



サランラップを使って保温や、新聞紙等を添え木代わりにした固定といった方法もあります。また、出血がある場合は、清潔なハンカチやタオル等で上から押さえて止血します。そのときに、怪我をした人の血液が自分につかないように気をつけましょう。



東山聖苑からのお知らせ



- **火葬炉耐火煉瓦の積み替え工事が終了いたしました。**
平成24年度から1年に1炉ずつ工事をおこなってきましたが、今年度をもって、4炉全ての工事が終了いたしました。
 工事期間中、皆様には大変ご迷惑、ご不便をおかけいたしました。
 ご協力ありがとうございました。
- **東山聖苑ホームページについて**
ホームページでは、利用案内・お知らせ・よくある質問等を掲載しておりますので、ご利用ください。

<お問い合わせ先> とうさんせいえん 〒405-0006 山梨市小原西562番地
 東山梨行政事務組合 東山聖苑 TEL 0553-20-8130 FAX 0553-22-6821
 http://www.ey119.jp/

認定審査会からのお知らせ

平成26年度に行われた介護認定審査会と障害者総合支援認定審査会の審査判定結果は、次のとおりとなりました。

介護認定審査会

件数(件)	件数(件)
非該当	16
要支援1	226
要支援2	484
要介護1	741
要介護2	837
要介護3	712
要介護4	509
要介護5	376
合計	3,901

(平成26年4月1日～平成27年3月31日まで)

障害者総合支援認定審査会

件数(件)	件数(件)
非該当	0
区分1	4
区分2	27
区分3	28
区分4	26
区分5	18
区分6	28
合計	131

(平成26年4月1日～平成27年3月31日まで)

高齢者の方や障害をもった方が安心・安全に暮らすには地域での支えあいが必要です。みなさんが元気に暮らすことができるよう、支えあいや心がけをお願いします。



<お問い合わせ先> 総務課福祉係 TEL 0553-32-1789 (直通)



指令センターからのお知らせ



東山梨消防本部指令センターでは、119番通報入電時素早く通報者の場所を特定して、迅速に消防車・救急車を出場させています。また消防車・救急車が訓練・業務等で消防署を離れている場合は、車両に積載されているGPS装置により位置を把握して、災害現場近くの消防車・救急車を出場させています。

◆119番通報 3つのポイント!



POINT 1

★通報は一般電話回線ではなく119番へ!

一般電話回線に通報すると、場所の特定が出来ず指令台への転送作業などの操作を行うため、消防車・救急車の出場に影響します。

POINT 2

★携帯電話・スマートフォンはGPS(位置情報)オン!

携帯電話・スマートフォンからの119番通報では、GPS情報を利用して通報場所の特定が出来ます。GPS機能をオンに設定してください。

POINT 3

★通報が出来ないときは周りの人にしてもらおう!

素早い通報は、素早い出場・災害活動に繋がります。もし通報が出来ない状況でしたら周りの人に状況を伝えて代わりに119番通報してもらいましょう。



近年「救急車のサイレンを鳴らさないでほしい」という通報がとても多い状況です。消防車・救急車は法律により、緊急走行する時赤色灯とサイレンを使用しなければならないとされていますので、迅速な消防・救急活動を行うために、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

救急車適正利用のお願い



平成26年中の救急出場件数は2,996件と昨年から218件増加し過去最高となりました。

東山梨消防本部では、4台の救急車で業務を行っていますが、最近、軽い症状でも救急車を利用される方が増えています。(軽症者47%)

そのため、大けがや心筋梗塞、脳梗塞など緊急に病院搬送する必要がある方への救急車の到着が遅れるおそれがあります。

119番通報する前に、本当に救急車が必要か、マイカーやタクシーなどを利用できるか、今一度考えてみてください。



山梨県消防救助技術大会

6月8日、第42回山梨県消防救助技術大会が、富士五湖消防本部訓練場で行われました。当本部からは、団体5種目、個人2種目に出場し、準優勝1種目、3位3種目、入賞2種目という好成績を収めました。

第3位 引揚救助



指導者：文珠川兼文
隊員：轟田一貴 齊藤幸太 丸山拓郎
小林翔太 三枝海渡

準優勝 ほふく救出



指導者：向山克也
隊員：赤池勇輝 大島拓也 河野一哉

入賞 はしご登はん



指導者：米倉広雄
隊員：阪本英樹

入賞 ロープ応用登はん



指導者：手塚和也
隊員：小幡 伸 筒井祐敬

第3位 ロープブリッジ渡過



指導者：深沢 博
隊員：間瀬大我

第3位 障害突破



指導者：武井国男
隊員：山下拓也 樋川 謙
坂本直也 西川 潤
雨宮 翼

行政・消防クイズ

No.66

- ◆問題
○印に当てはまる文字を入れて下さい。
「まずは身の○○を最優先」
- ◆応募方法
官製はがきに答え、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ投函して下さい。
なお、紙面充実のため、以下のアンケートにもお答え下さい。
(クイズとは無関係です。)
当アンケートの情報は個人情報保護法に基づき、目的以外での使用は一切いたしません。
- <アンケート>
1 本号で良かったと思う記事をあげて下さい。
2 今後、どんな記事を取り扱ったら良いと思いますか。
- ◆締切
平成27年11月30日(当日消印有効)
- ◆宛先
〒404-0037
甲州市塩山西広門田 385
東山梨消防本部 予防課
☆正解者の中から抽選で3名の方に防災用品を差し上げます。(なお、当選者は、発送をもって発表にかえさせていただきます。)
- ※ 第65回行政・消防クイズの正解
- ◆正解
「**心** **肺** 蘇生法」
多数のご応募ありがとうございました。



救急救命士 高橋竜也

救急救命士紹介

高橋消防副士長は、救急救命東京研修所で七ヶ月間の研修を終え、救急救命士の国家試験に合格しました。
「救急救命東京研修所で習得した知識と技術を、実際の救急現場に役立て、地域の皆様から信頼される救急救命士として頑張ります。」と決意を語ってくれました。

教えて!



消防豆知識 Q&A

Q. 消防職員が着ている橙色(オレンジ色)の服は、どのような時に着用するのですか?

A. 橙色(オレンジ色)の服は、「消防職員制服基準」によって定められ、救助活動に適した機能性、難燃性を有しており、災害現場の最前線で活動する救助隊員の安全を守るための救助服です。
オレンジ色は夜間や暗闇、火災時の煙により視界が悪い状況でも、よく見えるように配慮されたものです。
また、消防職員として貸与された被服(救助服等)は、その着用や管理について、当本部の服制及び被服等貸与規則や服務規程等により厳しい取扱いがされています。